

ブロードバンドルータユニット(以下、BRU という)のプログラムバージョンアップ手順を示します。ここでは、GXSM-4BRU を V2.0.0.0 からV3.0.0.0 へバージョンアップする場合を例として示しています。参考の画面はイメージです。実際の画面とは異なります。

1. 準備

当社のホームページから、最新のプログラムファイルをパソコンにダウンロードします。

<対象機種>

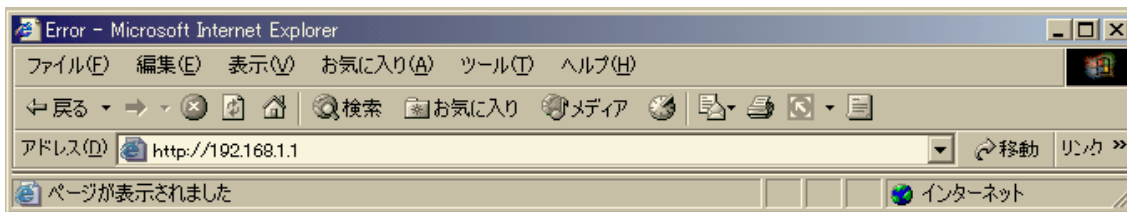
Netcommunity SYSTEM α GX typeS /typeM用IPブロードバンドルータユニット

<最新ファイル名>

ファイル名 [gxsm4bru3000.mot](#) ファイルサイズ:約3.8MB

パソコンをLAN ケーブルで本商品に接続します。

2. ブラウザを起動して、本商品にログインします。



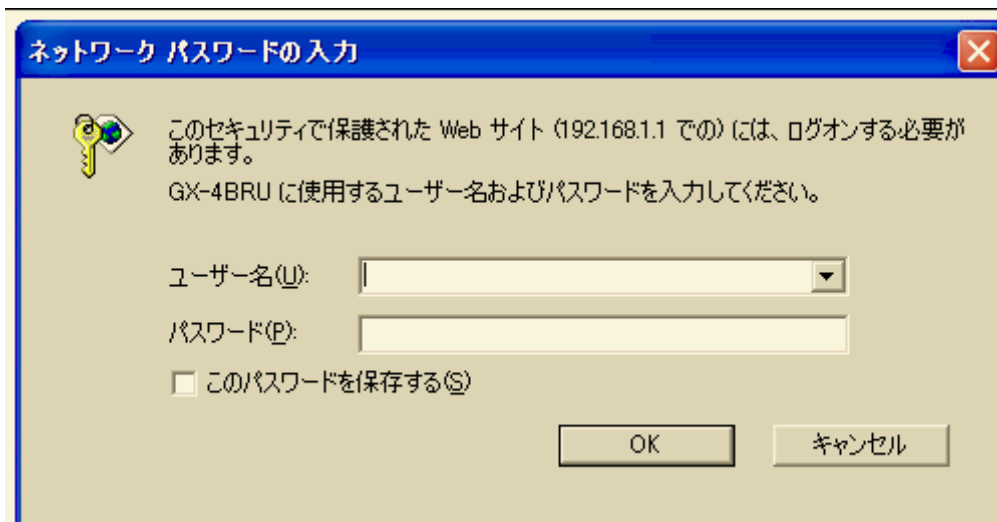
ブラウザソフトの「アドレス」に本商品のIP アドレス(初期値は192.168.1.1)を入力し、

【Enter】キーを押します。

初期値:「192.168.1.1」

※IPアドレスを入れてもエラーになる場合は、システム管理者へご確認願います。

<ログイン後の画面>



パスワードの入力画面が表示されます。

「パスワード」にパスワードを入力します。(初期値はなし)

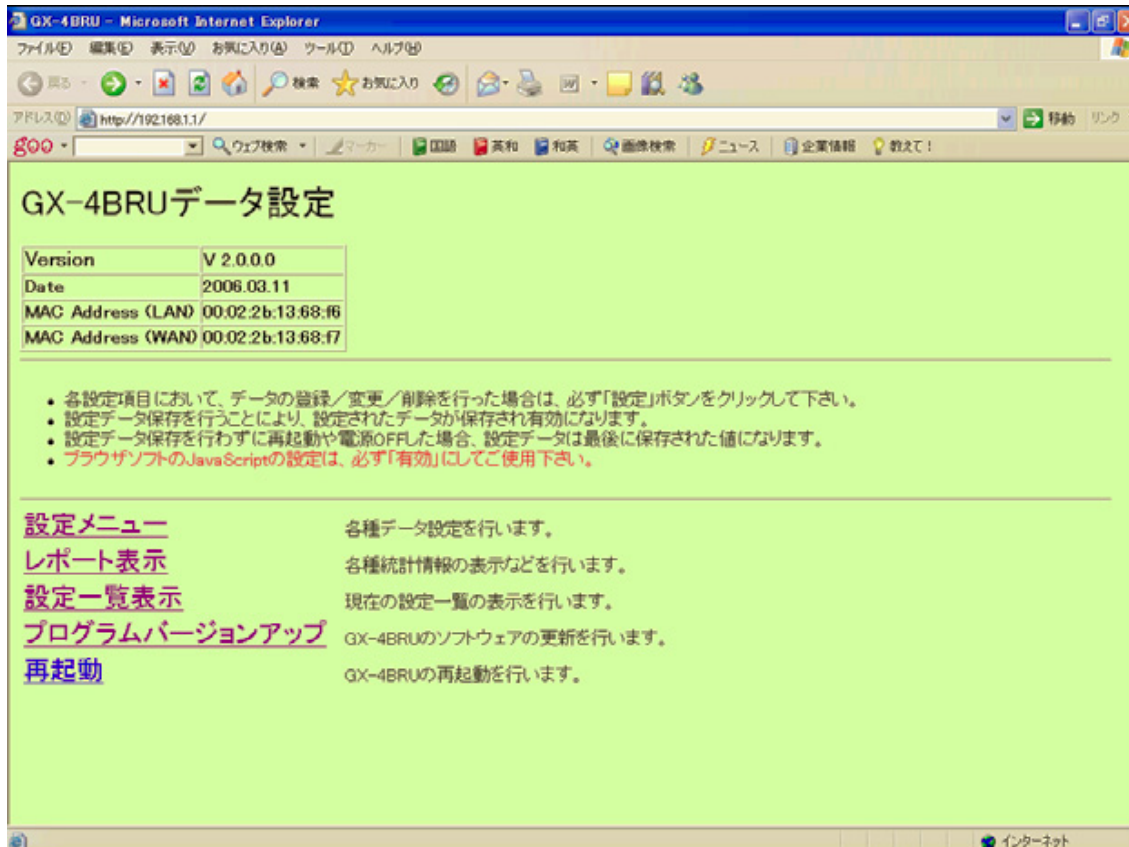
(ユーザー名は空欄のままとします。)

【OK】ボタンをクリックします。

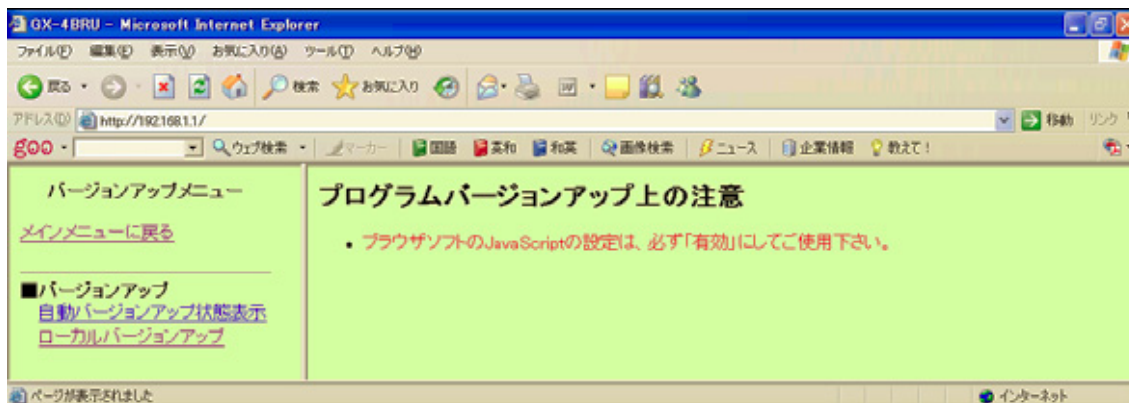
3. プログラムバージョンアップを実施します。

メインメニューが表示されます。

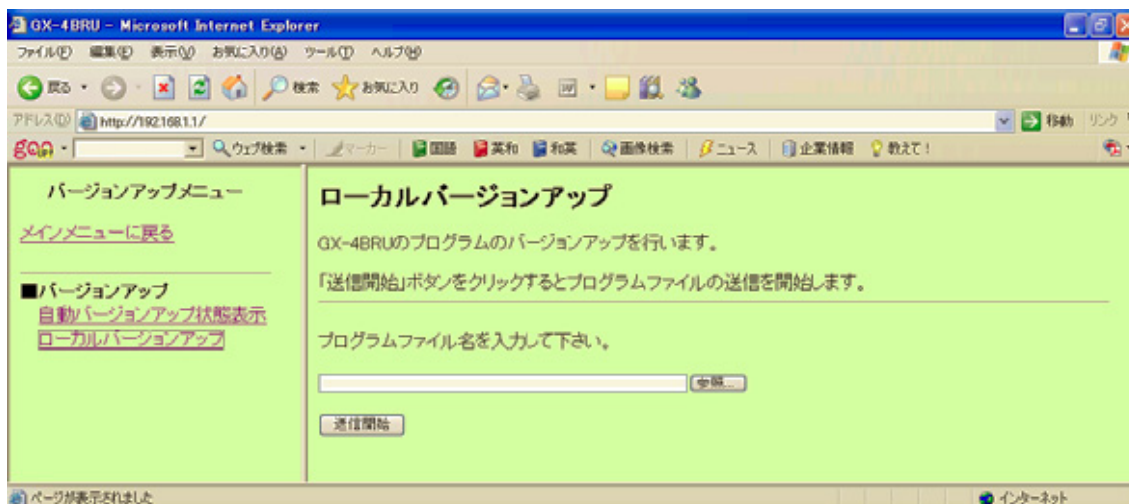
「Version」が最新 (V3.0.0.0) でないことを確認してください。



【プログラムバージョンアップ】をクリックします。



【ローカルバージョンアップ】をクリックします。



【参照…】ボタンをクリックし、弊社ホームページからダウンロードした最新プログラムファイルを選択します。

選択したプログラムファイルが表示されます。

【選択するファイル名】gxsm4bru3000.mot

パソコンのデスクトップに保存した場合は、以下のとおり表示されます。

C:¥●●●¥○●●●¥デスクトップ¥ gxsm4bru3000.mot

プログラムファイルの確認を実施した後に、クリック

表示されたファイルがダウンロードしたファイルであることを確認し、【送信開始】ボタンをクリックします。

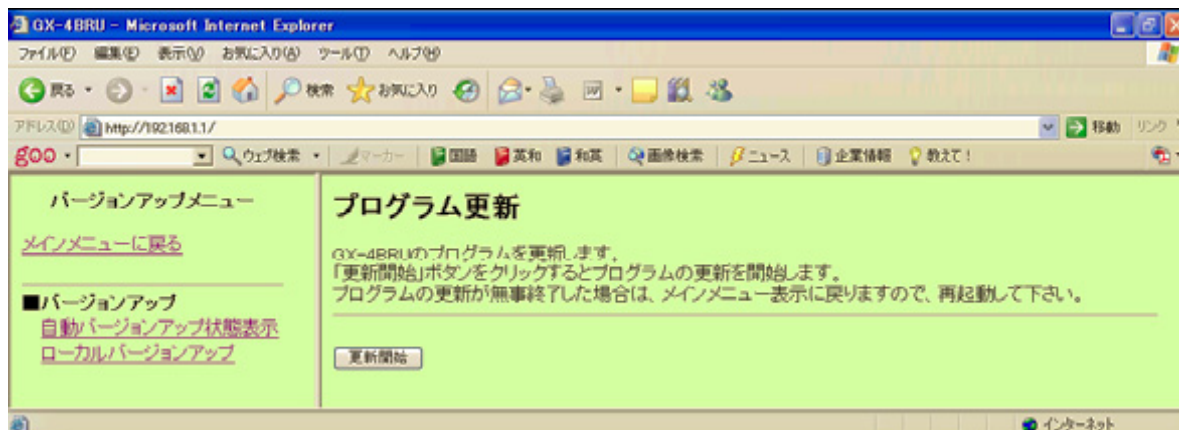
(プログラムファイルの送信中です。)

<注意>

プログラムファイルの送信は、約1分～2分程度要します。

この間、起動中のブラウザ操作等を行なわないようにして下さい。

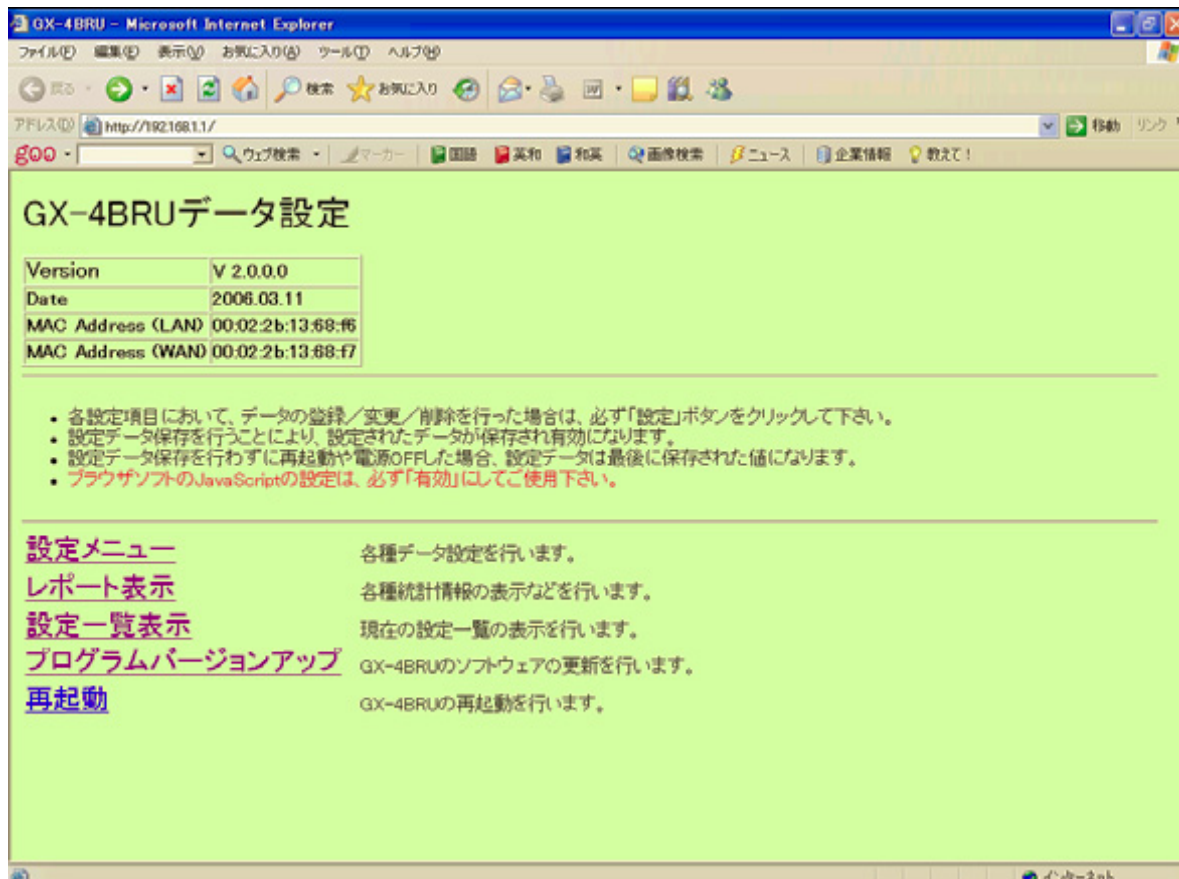
<プログラム更新画面>



【更新開始】ボタンをクリックします。

(プログラムの更新中です。)

プログラムの更新後は自動的にメインメニューに戻ります。



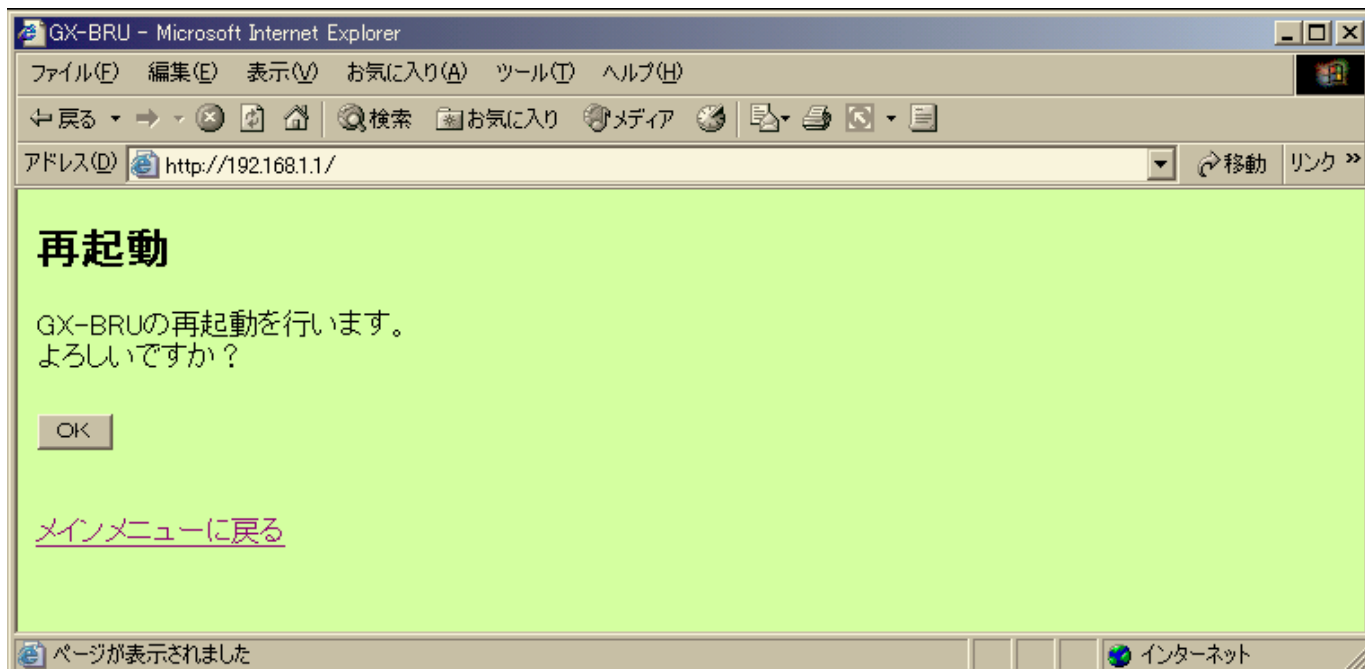
<注意>

ここでは、旧ファームのVersion が表示されます。

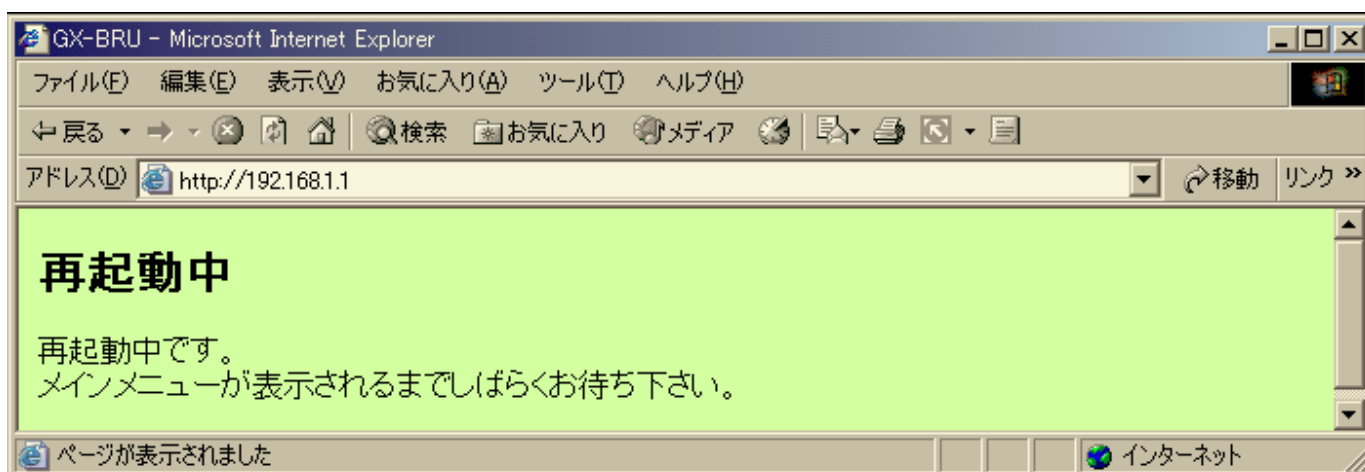
次項以降の「再起動」を実行することにより最新のVersion 表示されます。

4.システムの再起動の実施。

【再起動】ボタンをクリックします。



【OK】をクリックします。



<注意>

再起動には、約30秒程度要します。この間、起動中のブラウザ操作等は行なわないようにして下さい。

GX-4BRUデータ設定

Version	V 3.0.0.0
Date	2006.03.11
MAC Address (LAN)	00:02:2b:13:68:f6
MAC Address (WAN)	00:02:2b:13:68:f7

- 各設定項目において、データの登録/変更/削除を行った場合は、必ず「設定」ボタンをクリックして下さい。
- 設定データ保存を行うことにより、設定されたデータが保存され有効になります。
- 設定データ保存を行わずに再起動や電源OFFした場合、設定データは最後に保存された値になります。
- ブラウザソフトのJavaScriptの設定は、必ず「有効」にしてご使用下さい。

設定メニュー 各種データ設定を行います。

レポート表示 各種統計情報の表示などを行います。

設定一覧表示 現在の設定一覧の表示を行います。

プログラムバージョンアップ GX-4BRUのソフトウェアの更新を行います。

再起動 GX-4BRUの再起動を行います。

再起動後にメインメニューで最新のバージョンに更新されたことを確認して下さい。

以上でバージョンアップは完了です。

バージョンアップ完了後は以下の通り表示されます。

<Version>

最新バージョン:V3. 0. 0. 0